

単元名 生活を変えるチャンス！③④⑤

配当時間 3時間

単元の目標 (1) 学んできたことを生かして、生活をよりよくするための計画を立てることができる。
 (2) 今までの生活を見つめて、課題を見付け、その解決を目指して、生活をよくするための計画を工夫することができる。
 (3) 「協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会」の視点から、家庭生活を見つめ直しよりよい生活を目指していこうとする。

標準的な展開例

06090304_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1～2 生活を見つめて課題を決める。 ★学習したことを生かして、どんなことができるか考えよう ○今までに学習したことを振り返る。 ○生活を見つめて、課題を見付ける。 ・夏は汗をかくので、まくらカバーを取り替えて洗たくすること多いから、枕カバーを作りたい。 ・家族の一員としておせち作りに挑戦したい。 ・成長を支えてくれた家族や地域の方々に、感謝を伝えるパーティーを開きたい。 ○課題を解決するために、計画を立てる。 ・家族にまくらカバーの色や柄の好みを聞く。 ・「田作り」や「たたきごぼう」の作り方を家族に聞いたり、パソコンを使ったりして調べる。 ・パーティーで何をするかを決める。 ○実践のまとめ方を確認する。 3 実践を分かりやすくまとめて、発表し合う。 ★実践報告会をしよう ○グループで実践報告会をする。 ○実践を振り返り、できたことやできなかったことをまとめる。	・教科書を活用し、今までにできるようになったことを振り返らせる。 ・いつ、どんなことに気を付けて何をするとういかを考えて、計画を立てさせる。 【評】実践計画を立てる活動を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 ・学級の実態に合わせて、レポート、ポスター新聞などでまとめさせる。 ・実践を聞いて、参考になったことやよかったところをグループの友達に伝えさせるようにする。 【評】実践報告会の活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・友達の意見も参考にして考えさせるようにする。

【 備 考 】

「生活を変えるチャンス！」は、学習指導要領で新設されたA(4)の「家族・家庭生活の課題と実践」に対応した項目である。学習指導要領では、2学年間で一つまたは二つの課題を設定し履修させることとしている。時期は特定せず、5年生で1回、6年生で1回の実践を想定している。